

●セルクリート工法研究会

セルクリート工法研究会（大嶋武会長）は19日、都内で第6回定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で大嶋会長の再選を決めた。また、施工見学会などを通じて埋設管を充填（じゅうてん）処理する「セルクリート工法」の普及を図る2015年度事業計画を承認した。

大嶋会長＝写真＝は「関係機関との連携を密にして各地のインフラ整備に少しでも貢献できるように努力し、市民生活のために安全かつ適切な

下水道整備に貢献していきたい」とあいさつした。

15年度は、模擬施工デモンストラーションを実施し、滞留水のある状態でも材料が分離しづらく長距離施工が可能などの特長をアピールするほか、プラント設備実技講習、施工管理実務講習などを計画している。

